

西田みのぶ

だより

No.4

平成15年10月 発行責任者 新屋 貴憲
長崎市水の浦町1の1 Tel 095-861-6032

おもいよりの長崎



政権交代へ、いざ決戦！

長崎から日本を変えましょう。



民主党への期待のうねり
日増しに高まる

来る衆議院・総選挙は「国民不安を増大する自民政権か、民主党による国民主体の生活再生か」を選択する極めて重要な闘いです。

10月5日の民主党と旧自由党との合併に伴い、長崎においても11日に県連合併大会を開催しました。いよいよパワーアップし、政権交代の環境が整ったといえます。日本にも希望の2大政党制のうねりが現実的となり、県民の期待は大きく膨らんでいます。

政権公約(マニフェスト)を明示し 責任ある実行を誓って

高木義明は、この期待に応えるため具体的な政策を盛り込んだ政権公約(マニフェスト)を明示し、その実現を県民みなさんにお約束して闘いに挑んでいます。小泉内閣のめちやくちやな見せかけの政治の結果、経済の不振、膨大な借金財政、主体性を失った外交、無責任な年金対応、指針のない少子高齢社会策、地域の疲弊と安全への不安など、失政ばかりの繰り返しです。いやしくも失政のつけを、一方的に国民にシワ寄せする政治であってはなりません。同時に「失政したら、政権交代する」のが民主政治の原則であります。

日本の政治が旧来型から脱却できず、失敗しても反省のない政治をこれ以上続けるわけにはいきません。高木義明は、公正で透明な分権型社会システムをめざし、「自立」と「共生」の理念が根付き、真面目に働く者が生き

がいを感じられ社会的に弱い立場の人たちへ手を差し伸べられる社会、そして世界の平和と安全に貢献する日本であるよう直球勝負で全力を傾注してまいります。

高木に課せられた 歴史的使命と責任

高木義明は、これまで皆様方に育てられ、政治の場へ送って頂いた貴重な経験のすべてを懸け、今次衆院選の厳しい一騎打ちの闘いに挑みます。古い自民政権政治を打ち破り、日本の再生と活力に満ちた地域社会を実現する決意です。まさに、「長崎から日本を変える！」このことが、高木義明に課せられた期待と使命であります。良識ある皆さんと共に実現しようではありませんか。

政権交代で、 日本を変える。



高木必勝！ 長崎から日本を変えよう

朝夕秋冷の心地よい季節をむかえましたが、皆様にはご家族おそろいで御健勝のこととお喜び申し上げます。

日本の将来をかけた衆議院選挙は10月28日公示、11月9日投票が決定しました。

民主・自由両党の合併で、10年来の二大政党化が目指され、小泉政権を打破できるかどうかの大事な選挙となりました。

日本全土に不況の風が吹きまくり、失業者は過去最高、中小企業の倒産は

増え医療費の負担率アップ、凶悪犯罪は増え続ける等など、私たちにとってはお世辞にも良い政権だったとは言えません。痛みを分かち合うどころか一方的な痛みばかりが残り不安は増すばかりです。

民主党は今回マニフェスト(政権公約)を提示し、国民との公約の意識を明確にしました。政権政党の最も大事なことは、公約を実現できなかつたら政権の座を明け渡すこととなります。

その意味でも日本に二大政党の構図を作り上げ、国民の厳しいチェック、選択ができる政治体制が必要であり、今回の衆議院選挙は正に日本の将来がかかった大事な選挙です。

「高木義明」は今回5回目の挑戦を行ないます。これまでの経験をフルに発揮し、新しい日本を創る為にも「高木義明」の力は国政の場では是非必要です。

子供たちから、おじいちゃん・おばあちゃんまで安心して暮らせる国になるよう高木は頑張ります。

どうか皆様の絶大なるお力で「高木義明」を国政の場へ送って頂きますようお願いいたします。

長崎市議会議員

西田みのぶ

編集後記

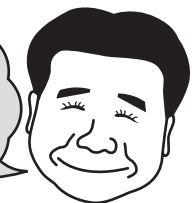
いよいよ世直し選挙「第43回衆議院選挙」が実施されます。小泉政権がこの3年間私たちに何を享受してくれたのでしょうか！ 21世紀の幕開けに大いなる期待を持って臨んだが何故か今の気持ちは空しさだけ……！

私たちは日々の暮しが厳しくても明日を未来を夢見て希望に溢れるものならば懸命に頑張れるものです。子供たち、孫たちの為の日本の明日はあるのでしょうか？ その選択の選挙が高木選挙に答があるのではないのでしょうか！

選択権は私たちが有権者に委ねられているのです。
今こそ高木勝利に向けて頑張らしましょう！

長崎市議会議員
西田みのぶ

ご相談は
お気軽に



後援会事務所
長崎市網場町301-18
Tel & Fax 095-839-6269
生活相談室 095-861-1985

この用紙は再生紙を使用しています。

補正予算の主な内容

- ① 放課後児童健全育成事業費
……………818万8千円
障害児受け入れ加算国庫補助基準の改正及び障害児受け入れクラブの増によるもの。
- ② 入札・契約制度適正化推進事業費
……………6,874万1千円
入札制度等の抜本的見直しの一環として、電子入札システムを構築する。
- ③ 消防庁舎建設事業費
……………5,300万円
【債務負担行為…平成16年度】
(1億500万円)
中央消防署仮設庁舎建設場所…桜町小学校跡地



建て替えられる中央消防署

常任委員会報告 (主な内容)

総務委員会報告

- 第41号議案…長崎市事務分掌条例等の一部を改正する条例
● 地方自治法の一部改正に伴い、関係条文の整理をする必要があるためであり、現在の公の施設(24条例66施設)の管理に関する制度の改正。たとえば、市が設置する公の施設(文化ホール、ふれあいセンター、公園など)を管理委託制度から指定管理者制度となるので、株式会社などの民間事業者が管理を行なうことが可能となる。(3年間で見直し)

第72号議案…非常勤の職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例

- 公職選挙法の一部が改正され、期日前投票制度が創設されたことに伴い、期日前投票所の管理者・立会人が必要になり、報酬の額を定めた。

第77号議案…財産の取得について(高規格救急自動車)

- 中央消防署に配置している「高規格救急自動車」の老朽化に伴い、その代替えとして購入し、救急体制の充実を図るため。



高規格救急車

救急活動を行なうため、高規格救急自動車を購入していたが、この財産の購入については、その予定価格が2,000万円以上であるため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により議会の議決を要するもので、この議案を提出する。
(1台約3,600万円)

厚生委員会報告

第82号議案(平成15年度長崎市一般会計補正予算)

- ① 国・県支出金返還金(総務管理費)
……………345万1千円

9月定例会市議会報告

三重診療所を廃止し民間委譲に!

9月定例会は9月1日から18日まで開催し、理事者から提案された17の議案と議員提案の2議案(いずれも意見書)及び請願1件と5つの報告を可決・採択・承認し閉会しました。可決された主な議案は、三重診療所を廃止し民間移譲する条例改正案や、電子入札制度の導入費や道路整備事業費などを盛り込んだ総額28億7,600万円の本年度一般会計補正予算(案)などです。採択された請願は「年金給付額の据え置き等に関する請願」。議員提案の意見書は「道路整備予算の確保」と「犯罪防止のための治安対策の強化を求める」もので、可決後国会や関係省庁に送付することも確認しました。また、議案等の可決後、理事者から2002年度決算関係議案14件の提案説明があり、いずれも閉会中の常任委員会に付託しました。

文教経済委員会報告

第82号議案 一般会計補正予算

- ① 農林漁業用揮発油税財源身替農道整備事業(農免道路)費負担金
・ 長崎市三重町・松崎町線の今年度施工分。 ……3,000万円
 - ② 次世代育英英支援助策行動計画策定費(児童福祉総務費)
……………400万円
 - ③ 放課後児童健全育成事業(児童福祉総務費)
……………818万8千円
 - ④ 原爆被爆者健康管理費(原爆被爆者医療介護費)
……………1,419万3千円
 - ⑤ 病院群輪番性病院設備整備費補助金(保健衛生総務費)
……………2,100万円
 - ⑥ 長崎原爆病院設備整備費補助金(保健衛生総務費)
……………3,000万円
 - ⑦ 三重診療所事業特別会計繰出金(診療所費)
……………△3,433万3千円
- ② 新世紀水産業育成事業費(水産物消費拡大事業費補助金)
・ 全国長崎かまぼこフェア(長崎蒲鉾水産加工業協同組合が主体)への負担。
- ③ 漁港事業費負担金
・ 沖防波堤ほか13か所。
- ④ 工業振興対策費(地域産業活性化支援事業費補助金)

建設水道委員会報告

- 1. 長崎市地区計画の区域内における建築物制限に関する一部を改正する条例
小江原町・小江町地区計画は、勾配屋根規制を設けていたが、現在では太陽光発電や屋上緑化に対応できるような建築形態や陸屋根住宅のデザインレベルも過去に比して格段に向上しており、今回地区計画において勾配屋根の制限を削除するものです。
- 2. 町の区域および名称の変更について
小江原町全域・小江町一部と柿泊町一部の地域を統合し、町の区

み の ぶ さ ん に 一 言

斜面地域の 高齢者対策を早急に!



西小島2-8-10 上田 募さん

「出島バイパス」開通で市内中心部の交通網活性化を近くに「長崎水辺の森公園」水と緑が美しい。眼前には長崎港に浮かぶ白い船体の豪華客船、グラバー園、大浦天主堂への南山手スカイロードなども観光コースとなりました。女神大橋の竣工も目前に、中南部地域の交通が再度計画され、斜面傾斜地の高齢者対策を早急に実現される様お願い申し上げます。

おもいやりの長崎 実現へ向けガンバレ!



芒塚町68-4 宇土くみ子さん

私が住んでいる東長崎地区も、現社会と同様に近い将来訪れる高齢化社会や、凶悪犯罪の低年齢化問題については、主婦と言う立場からみて、とても他人事とは思えない問題だと思えます。高齢者や障害者に対し生活しやすい環境となるような政策制度の実現と地域と行政が一体となり、子供たちが元気で明るく育つ環境づくりに取り組み、「おもいやりの長崎」実現に向け議会で活躍される事を期待します。